

発行人：飯山市長 石田正人  
 編集：飯山市役所総務部 庶務課秘書広報係  
 〒389-2292 長野県飯山市 大字飯山1110-1  
 電話：0269-62-3111  
 F A X：0269-62-5990  
 インターネットホームページアドレス  
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>  
 E-mail: kikaku@city.iiyama.nagano.jp

## もくじ

「悠久のふるさと飯山応援金」を創設……………2ページ  
 飯山雪まつり開催……………3  
 地域の医療体制を維持するために……………4  
 特定健診・特定保健指導が始まります……………5  
 国民健康保険の保険証がカード型に……………6  
 「iカード」で市税等の納付ができます……………8  
 新幹線駅周辺の都市計画見直しを行います……………9

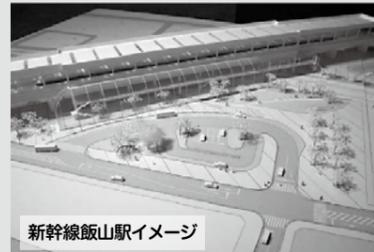
ふるさと納税で一緒に「悠久のふるさと飯山」をつくりませんか  
**「悠久のふるさと飯山応援金」を創設**  
 山々の稜線と千曲川に抱かれた里山と田園風景、寺社を中心とした多くの歴史文化や伝統工芸が息づく、悠久のふるさと飯山。  
 飯山市では五十年後、百年後も輝きつづける「悠久のふるさと飯山」を後世に渡すため、県外などで暮らしている皆さんからの寄付を募り、飯山を発展させるための事業に活用させていただく「悠久のふるさと飯山応援金」を創設します。

「愛するふるさとを応援したい。」その想いをかなえる「ふるさと納税」制度の創設に向け、現在、国会において地方税法改正案として審議が行われています。これを受け飯山市では、「悠久のふるさと飯山応援金」を創設し、市を応援していただける方を全国から募集したいと考えています。お寄せいただいた「応援金」は、左記の4つのメニューに  
 「愛するふるさとを応援したい。」その想いをかなえる「ふるさと納税」制度の創設に向け、現在、国会において地方税法改正案として審議が行われています。これを受け飯山市では、「悠久のふるさと飯山応援金」を創設し、市を応援していただける方を全国から募集したいと考えています。お寄せいただいた「応援金」は、左記の4つのメニューに  
 使わせていただきます。詳しくは、「ふるさと納税」法制後、市民の皆さんにお知らせいたします。趣旨をご理解いただき、飯山を離れて暮らしている皆さんへ「悠久のふるさと飯山応援金」をご紹介します。お問い合わせ  
 企画財政課情報管理係  
 ☎3111 内線394

**寄付金税制について**  
 「悠久のふるさと飯山応援金」に寄付をお寄せいただくと、所得税・住民税とも一定の所得控除を受けることができます（現行の寄付金制度）。また現在検討中の「ふるさと納税制度」が4月以降に実施されると、「税額控除方式」が導入され、これまでよりも更に税額の軽減効果が大きくなります。

## 「悠久のふるさと飯山応援金」を活用させていただく事業

寄せられた応援金は『愛する飯山ふるさと基金』に積み立て、次の事業に使わせていただきます。



**新幹線**  
 平成26年度に開業予定の北陸新幹線飯山駅。皆様から愛される駅舎づくり、新幹線駅と連動したまちづくりを行います。



**文化・歴史**  
 飯山城址や正受庵をはじめとする寺町、各集落に伝わる奥信濃の伝統文化を守り、活動を支援します。



**自然・景観**  
 「ふるさとの原風景」といわれる飯山の里山や田園を守り、グリーンツーリズム・森林セラピー事業を行います。



**教育・福祉**  
 飯山らしい教育を通して、世界にはばたく子どもたちを育てます。また誰もが住み慣れた家庭や地域で、安心して暮らし続けられる地域づくりを進めます。

## 7万5千人が飯山の冬を楽しんだ2日間 第26回 いいやま雪まつり ～雪と寺のまちの祭礼～

26回目となった今年のおいよま雪まつりは2月9日・10日の2日間にわたって開催されました。城北グラウンド周辺のメイン会場をはじめ市内各所に雪像が立ち並び、2日間で訪れた7万5000人が冬の飯山の魅力を満喫していました。

**大型雪像の部 最優秀賞**  
 飯山北高生徒会  
 「LET'S 雪 DE 菜 10th」  
**商店街の部 最優秀賞**  
 飯山商工会議所愛宕町支部  
 「上杉謙信公」

雪像コンテスト最優秀作品（大型雪像・商店街）



④雪で作られた特設リングで行われた「信州プロレス興行」。



⑤威勢のいい声が会場に響いた「雪の中御興」。



④同じ日に行われた「信濃平かまくら祭り」。いいやま雪まつり会場と結ぶシャトルバスも運行された。



④「雪像ストリート」。飯山駅からメイン会場までの各商店街には、市民手づくりのミニ雪像や雪見灯籠が多く並んだ。

## 「スキー姉妹都市飯山を今後ともよろしく」 石田市長が平松大阪市長を表敬訪問

2月20日、石田市長は大阪市役所を訪問し、平松邦夫大阪市長と懇談を行いました。

大阪市と飯山市は、昭和49年にスポーツ交流スキー姉妹都市を提携。以来、毎年飯山市内のスキー場へ大阪市の皆さんが訪れており、今シーズンもスキー教室等で300人以上が大阪から訪れています。また大阪市でのイベント等へも飯山市民が参加するなどして、互いに交流を深めてきました。



△観光や農産物などを通じ、今後の末永い交流を確認しました。

## 生産者の立場から大臣へ直接陳情 更なる農業振興を若林農水大臣に請願

今般の厳しい農業情勢の中、更なる農業振興について請願するため、2月21日、石田市長は東京の農林水産省を訪問し、若林正俊農林水産大臣と懇談を行いました。

農業は今、生産物価格の低迷をはじめ多くの課題を抱えており、農産物を多く生産する飯山市も大きな影響を受けています。このような状況から、石田市長は生産者の声を直接若林大臣に届け、農業振興を請願。これに対し大臣は、国として一層取り組みを強化したいと話していました。



石田市長は東京の農林水産省を訪問し、若林正俊農林水産大臣と懇談を行いました。